

平成23年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	福岡県		市町村類型	Ⅲ-2	指定団体等の指定状況		区分	平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分	平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%)																																																																																																																																																		
					財政健全化等	×																																																																																																																																																								
市町村名	香春町		地方交付税種地	2-3	財源超過	×	歳入総額	5,287,900	5,347,169	実質収支比率	10.3	10.5																																																																																																																																																		
					首都	×	歳入歳出差引	4,965,698	4,990,216	経常収支比率	88.9	86.7																																																																																																																																																		
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	322,202	356,953	(※1)	(95.5)	(95.9)																																																																																																																																																		
					中部	×	実質収支	322,202	333,776	標準財政規模	3,118,012	3,171,050																																																																																																																																																		
					過疎	×	単年度収支	-11,574	80,280	財政力指数	0.33	0.34																																																																																																																																																		
人口	22年国調(人)	11,685	産業構造(※5)		低開発	×	歳入一般財源等	3,984,008	4,013,172	公債費負担比率	8.2	8.1																																																																																																																																																		
	17年国調(人)	12,369			山振	×	繰上償還金	-	-	健全化判断比率	-	-																																																																																																																																																		
	増減率(%)	-5.5			低開発	×	積立金取崩し額	-	-	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																		
住民基本台帳人口	24.03.31(人)	12,246	第1次	135	208	指数表選定	○	実質単年度収支	8,014	199,326	実質公債費比率	2.3	2.8																																																																																																																																																	
	23.03.31(人)	12,414		3.1	4.3	標準財政収入額	853,505	847,570	将来負担比率	-	-																																																																																																																																																			
	増減率(%)	-1.4	第2次	1,133	1,332	基準財政需要額	2,669,300	2,635,012	資金不足比率(※4)	-	-																																																																																																																																																			
	面積(km ²)	44.56		25.7	27.5	標準税収入額等	1,083,335	1,075,974																																																																																																																																																						
人口密度(人/km ²)	262	第3次	3,138	3,303	經常経費充当一般財源等	2,807,111	2,784,087																																																																																																																																																							
世帯数(世帯)	4,595		71.2	68.1	歳入一般財源等	4,013,172	4,013,172																																																																																																																																																							
職員の状況																																																																																																																																																														
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	4,599,174	4,656,895																																																																																																																																																				
	市区町村長	1	6,480	一般職員	134	393,424	2,936	うち公的資金	3,639,143	3,894,265																																																																																																																																																				
	副市区町村長	1	5,570	うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	82,139	11,344																																																																																																																																																				
	教育長	1	5,000	うち技能労務職員	13	39,130	3,010	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																				
	議会議長	1	2,710	教育公務員	3	8,373	2,791	土地開発基金現在高	124,552	124,172																																																																																																																																																				
	議会副議長	1	2,320	臨時職員	-	-	-	財政調整基金	1,024,760	1,005,172																																																																																																																																																				
	議会議員	13	2,190	合計	137	401,797	2,933	積立金	994,138	880,257																																																																																																																																																				
				ラสบライズ指数(※6)	104.2	(96.3)		現在高	1,713,859	1,552,112																																																																																																																																																				
								減債基金																																																																																																																																																						
								その他特定目的基金																																																																																																																																																						
<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> <td></td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td>(※3)</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>一般会計</td> <td>(3)</td> <td>国民健康保険事業特別会計</td> <td>(5)</td> <td>水道事業会計</td> <td>(7)</td> <td>生活排水処理事業特別会計</td> <td>(8)</td> <td>福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合</td> <td>(18)</td> <td>株式会社 田川情報不動産センター</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>住宅改修資金貸付事業特別会計</td> <td>(4)</td> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td>(6)</td> <td>工業用水道事業会計</td> <td></td> <td></td> <td>(9)</td> <td>福岡県市町村市町村職員退職手当組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(10)</td> <td>福岡県市町村市町村職員退職手当組合(退職手当支給準備基金特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(11)</td> <td>福岡県自治会館管理組合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12)</td> <td>福岡県田川地区消防組合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13)</td> <td>田川郡東部環境衛生施設組合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14)</td> <td>福岡県市町村災害共済基金組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15)</td> <td>福岡県市町村災害共済基金組合(公営競技収益基金均てん化基金特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16)</td> <td>田川地区畜場組合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(17)</td> <td>福岡県自治振興組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>													一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧		項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)	(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業特別会計	(5)	水道事業会計	(7)	生活排水処理事業特別会計	(8)	福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合	(18)	株式会社 田川情報不動産センター	○	(2)	住宅改修資金貸付事業特別会計	(4)	後期高齢者医療特別会計	(6)	工業用水道事業会計			(9)	福岡県市町村市町村職員退職手当組合(一般会計)												(10)	福岡県市町村市町村職員退職手当組合(退職手当支給準備基金特別会計)												(11)	福岡県自治会館管理組合												(12)	福岡県田川地区消防組合												(13)	田川郡東部環境衛生施設組合												(14)	福岡県市町村災害共済基金組合(一般会計)												(15)	福岡県市町村災害共済基金組合(公営競技収益基金均てん化基金特別会計)												(16)	田川地区畜場組合												(17)	福岡県自治振興組合(一般会計)			
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																									
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)																																																																																																																																																						
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業特別会計	(5)	水道事業会計	(7)	生活排水処理事業特別会計	(8)	福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合	(18)	株式会社 田川情報不動産センター	○																																																																																																																																																		
(2)	住宅改修資金貸付事業特別会計	(4)	後期高齢者医療特別会計	(6)	工業用水道事業会計			(9)	福岡県市町村市町村職員退職手当組合(一般会計)																																																																																																																																																					
								(10)	福岡県市町村市町村職員退職手当組合(退職手当支給準備基金特別会計)																																																																																																																																																					
								(11)	福岡県自治会館管理組合																																																																																																																																																					
								(12)	福岡県田川地区消防組合																																																																																																																																																					
								(13)	田川郡東部環境衛生施設組合																																																																																																																																																					
								(14)	福岡県市町村災害共済基金組合(一般会計)																																																																																																																																																					
								(15)	福岡県市町村災害共済基金組合(公営競技収益基金均てん化基金特別会計)																																																																																																																																																					
								(16)	田川地区畜場組合																																																																																																																																																					
								(17)	福岡県自治振興組合(一般会計)																																																																																																																																																					

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補償(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補償等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: ラสบライズ指数の()内の数値は、国家公務員の時限的(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)				地方税の状況 (単位 千円・%)				歳出の状況 (単位 千円・%)								
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	目的別歳出の状況 (単位 千円・%)							
								目的別歳出の状況 (単位 千円・%)								
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充當一般財源等	区分	決算額	構成比	充當一般財源等	経常経費充當一般財源等	経常収支比率						
地方税	941,129	17.8	941,129	32.0	普通税	937,911	99.7	4,330	議会議費	120,763	2.4	-	120,763			
地方譲与税	48,788	0.9	48,788	1.7	法定普通税	937,911	99.7	4,330	総務費	929,485	18.7	26,087	727,541			
利子割交付金	2,746	0.1	2,746	0.1	市町村民税	393,210	41.8	4,330	民生費	1,825,891	36.8	20,929	1,094,856			
配当割交付金	1,713	0.0	1,713	0.1	個人均等割	14,660	1.6	-	衛生費	334,888	6.7	-	279,084			
株式等譲渡所得割交付金	421	0.0	421	0.0	所得割	330,033	35.1	-	労働費	6	0.0	-	6			
地方消費税交付金	93,933	1.8	93,933	3.2	法人均等割	21,993	2.3	-	農林水産業費	184,518	3.7	13,582	126,787			
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	26,524	2.8	4,330	商工費	34,495	0.7	1,817	26,106			
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	415,170	44.1	-	土木費	391,349	7.9	225,966	320,113			
自動車取得税交付金	12,376	0.2	12,376	0.4	うち純固定資産税	414,988	44.1	-	消防費	210,161	4.2	46,218	173,283			
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	27,142	2.9	-	教育費	513,224	10.3	10,770	433,491			
地方特例交付金	14,145	0.3	14,145	0.5	市町村たばこ税	101,252	10.8	-	災害復旧費	44,967	0.9	-	33,685			
児童手当及び子ども手当特例交付金	5,860	0.1	5,860	0.2	鉱産税	1,137	0.1	-	公債費	375,951	7.6	-	326,091			
減収補填特例交付金	8,285	0.2	8,285	0.3	特別土地保有税	-	-	-	諸支出費	-	-	-	-			
地方交付税	2,231,134	42.2	1,815,795	61.8	法定外普通税	-	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-			
普通交付税	1,815,795	34.3	1,815,795	61.8	目的税	3,218	0.3	-	歳出合計	4,965,698	100.0	345,369	3,661,806			
特別交付税	415,337	7.9	-	-	法定目的税	3,218	0.3	-	性質別歳出の状況 (単位 千円・%)							
震災復興特別交付税	2	0.0	-	-	入湯税	3,218	0.3	-	区分	決算額	構成比	充當一般財源等	経常経費充當一般財源等	経常収支比率		
(一般財源計)	3,346,385	63.3	2,931,046	99.8	事業所税	-	-	-	義務的経費計	2,315,275	46.6	1,626,359	1,580,103	50.1		
交通安全対策特別交付金	2,804	0.1	2,804	0.1	都市計画税	-	-	-	人件費	1,184,874	23.9	1,075,329	1,029,404	32.6		
分担金・負担金	64,343	1.2	-	-	水利地益税等	-	-	-	うち職員給	729,572	14.7	628,608	-	-		
使用料	152,376	2.9	1,993	0.1	法定外目的税	-	-	-	扶助費	754,450	15.2	224,939	224,608	7.1		
手数料	33,870	0.6	-	-	旧法による税	-	-	-	公債費	375,951	7.6	326,091	326,091	10.3		
国庫支出金	420,166	7.9	-	-	合計	941,129	100.0	4,330	元利償還金	375,951	7.6	326,091	326,091	10.3		
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	区分	平成23年度	平成22年度		内 訳	うち元金	299,503	6.0	267,394	267,394	8.5	
都道府県支出金	388,813	7.4	-	-	合計	97.5	93.4	97.6	92.7	うち利子	76,448	1.5	58,697	58,697	1.9	
財産収入	58,803	1.1	1,419	0.0	徴収率	現 計				一時借入金利子	-	-	-	-		
寄附金	430	0.0	-	-	(%)	市町村民税	97.6	93.7	97.9	93.2	その他の経費	2,260,087	45.5	1,724,039	1,227,008	38.9
繰入金	22,096	0.4	-	-	純固定資産税	97.0	92.1	97.1	91.3	物件費	811,655	16.3	562,120	359,033	11.4	
繰越金	356,953	6.8	-	-	公営事業等への繰出	国民健康保険事業会計の状況				維持補修費	54,794	1.1	33,931	33,931	1.1	
諸収入	199,079	3.8	698	0.0	合計	557,690	実質収支	-102,522		補助費等	505,090	10.2	478,551	387,602	12.3	
地方債	241,782	4.6	-	-	下水道	29,949	再差引収支	-132,912		うち一部事務組合負担金	284,847	5.7	284,847	268,017	8.5	
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-	上水道	1,500	加入世帯数(世帯)	2,046		繰出金	556,190	11.2	478,233	446,442	14.1	
うち臨時財政対策債	218,882	4.1	-	-	工業用水道	-	被保険者数(人)	3,458		積立金	317,312	6.4	161,954	-	-	
歳入合計	5,287,900	100.0	2,937,960	100.0	交通	-	被保険者	69		投資・出資金・貸付金	15,046	0.3	9,250	-	-	
					国民健康保険	106,243	1人当り	99		前年度繰上充用金	-	-	-	-		
					その他	419,998	保険給付費	298		投資的経費計	390,336	7.9	311,408	-	-	
										うち人件費	24,387	0.5	24,387	-	-	
										普通建設事業費	345,369	7.0	277,723	-	-	
										うち補助	30,477	0.6	14,349	-	-	
										うち単独	314,892	6.3	263,374	-	-	
										災害復旧事業費	44,967	0.9	33,685	-	-	
										失業対策事業費	-	-	-	-	-	
										歳出合計	4,965,698	100.0	3,661,806	-	-	

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成23年度 福岡県香春町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 会計名, 歳入, 歳出, 形式収支, 実質収支, 他会計等からの繰入金, 地方債現在高, 備考. Rows include 一般会計, 住宅改修資金貸付事業特別会計, etc.

※一般会計等(純計)は、各会計の相互間の繰入・繰出等の重複を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 会計名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 資金不足比率, 備考. Rows include 国民健康保険事業特別会計, etc.

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 一部事務組合等名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 備考. Rows include 福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合, etc.

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位:百万円)

Table with columns: 地方公社・第三セクター等名, 経常損益, 純資産又は正味財産, 当該団体からの出資金, 当該団体からの補助金, 当該団体からの貸付金, 当該団体からの債務保証に係る債務残高, 当該団体からの損失補償に係る債務残高, 一般会計等負担見込額, 備考. Rows include 株式会社 田川情報不動産センター, etc.

※地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。

※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、○印を付与している。

公債費負担の状況

Table showing public debt service burden by district, including columns for 区分, 平成21年度, 平成22年度, 平成23年度, 分母比.

将来負担の状況

Table showing future debt service burden by category, including columns for 区分, 平成21年度, 平成22年度, 平成23年度, 分母比, and internal notes.

Table with columns: 健全化判断比率, 実質赤字比率, 連結実質赤字比率, 実質公債費比率, 将来負担比率. Rows include 平成23年度, 早期健全化基準, 財政再生基準.

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	12,246	人(H24.3.31現在)	実質赤字率	-%
面積	44.56	km ²	実質赤字率	-%
歳入	5,287,900	千円	実質公債費比率	2.3%
歳出	4,965,698	千円	将来負担比率	-%
実質収支	322,202	千円		
標準財政規模	3,118,012	千円		
地方債現在高	4,599,174	千円		

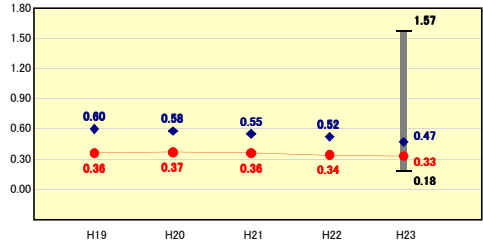


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.33]

類似団体内順位 50/75 全国平均 0.51 福岡県平均 0.51

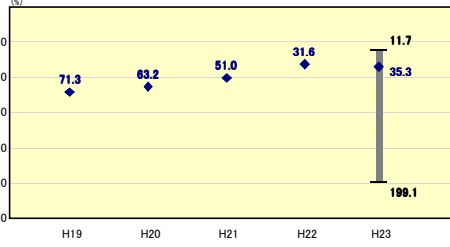


財政力指数の分析欄
 人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(平成23年度末現在31.6%)に加え、町の中心産業であったセメント産業も衰退しています。また、主たる産業もないため財政基盤が弱く、類似団体平均を0.14下回っています。今後とも事務事業の整理合理化及び経費の節減による歳出削減を実施していくとともに、産業振興施策や町税の徴収強化等の取り組みを通じて、財政基盤の強化に努めます。

将来負担の状況

将来負担比率 [-%]

類似団体内順位 1/75 全国平均 69.2 福岡県平均 103.8

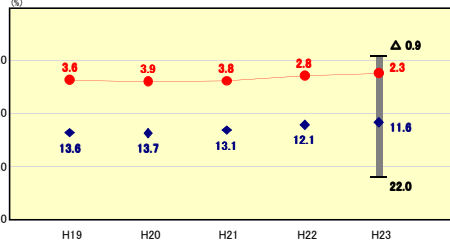


将来負担比率の分析欄
 地方債現在高などの将来負担額を基金現在高などの充当可能財源が上回っているため、将来負担比率はマイナスであり、類似団体内順位は1位となっています。今後とも地方債充当事業の厳選や計画的な基金の積み立てを行い、将来負担の軽減に努めます。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [2.3%]

類似団体内順位 3/75 全国平均 9.9 福岡県平均 12.0

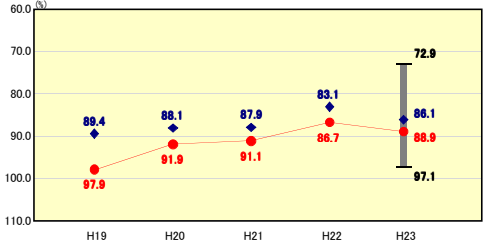


実質公債費比率の分析欄
 地方債の計画的な繰上償還の実施により、類似団体平均より9.3ポイント下回っています。今後とも世代間負担の公平化等を踏まえ、地方債充当事業の厳選や計画的な繰上げ償還の実施により、低水準を保つよう努めます。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [88.9%]

類似団体内順位 44/75 全国平均 90.3 福岡県平均 91.2

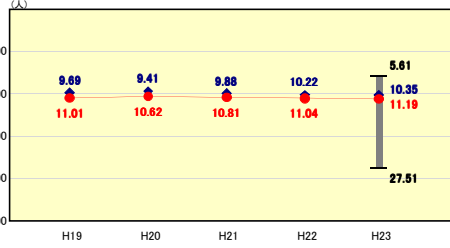


経常収支比率の分析欄
 人口減少、産業衰退に伴う税収の減少や少子高齢化に対応するための福祉関係経費の増加等により、類似団体平均を2.8ポイント上回っています。ただしこれは、交付税額の増加及び臨時財政対策債の伸びによる他律的なものが要因となっているためです。今後とも、産業振興施策や事務事業の整理合理化など、行政改革への取り組みを通じてさらなる改善を進め、義務的経費の削減に努めていきます。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [11.19人]

類似団体内順位 48/75 全国平均 7.17 福岡県平均 5.98

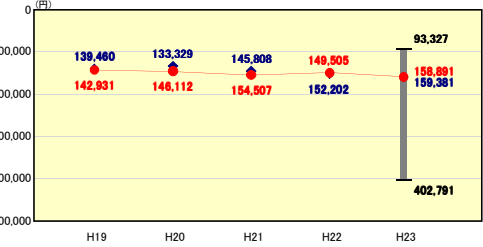


人口千人当たり職員数の分析欄
 公立保育所運営事業、国土調査事業、改良住宅建設事業などの施策の展開に人員が必要であったため、類似団体平均を0.84上回っています。公立保育所の民営化、支所の廃止、組織機構改革など行政改革への取り組みを通じて職員数の適正化を図ったところですが、依然として類似団体よりも高い水準にあるため、今後とも取り組みを継続していきます。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [158,891円]

類似団体内順位 45/75 全国平均 119,477 福岡県平均 110,048

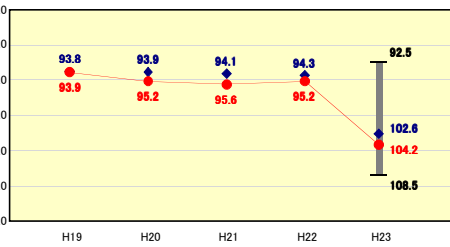


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 類似団体平均とほぼ同水準ですが、福岡県平均と比べると、48,843円と大きく上回っています。その主な要因は人件費で、公立保育所運営事業、国土調査事業、改良住宅建設事業などの施策の展開に人員が必要なためです。また、町有施設の老朽化による維持補修費の増加や委託料等の物件費の増加により上昇傾向となっています。

給与水準(国との比較)

ラスパイレス指数 [104.2]

類似団体内順位 48/75 全国市平均 106.9 全国町村平均 103.3



ラスパイレス指数の分析欄
 類似団体平均と比べて1.6ポイント上回っています。今後とも総人件費を踏まえ、給料の適正化に努めます。

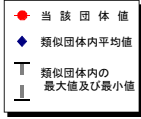
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

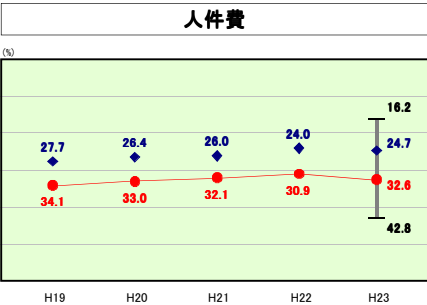
福岡県香春町

経常収支比率の分析

人口	12,246	人(H24.3.31現在)	実質赤字比率	-	%
面積	44.56	km ²	実質赤字率	-	%
入総額	5,287,900	千円	実質公債費比率	2.3	%
出総額	4,965,698	千円	実質公債費比率	-	%
実収支	322,202	千円	市町村類型	H19 III-2 H20 III-2 H21 III-2 H22 III-2 H23 III-2	
標準財政規模	3,118,012	千円			
地方債現在高	4,599,174	千円			

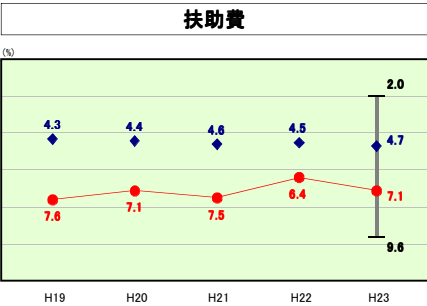


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



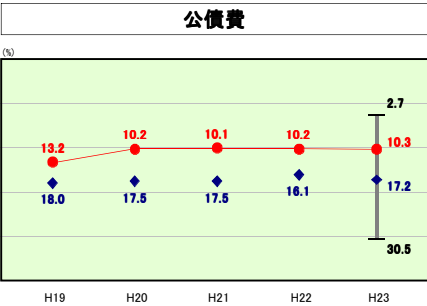
人件費の分析欄

人件費の経常収支比率は、32.6%で、類似団体平均より7.9ポイント上回っており、依然として高い水準になっています。この主な原因は、公立保育所運営事業、国土調査事業、改良住宅建設事業などの施策の展開に人員が必要なため、職員数が類似団体に比べ多いことによります。公立保育所の民営化、支所の廃止、組織機構改革など行政改革への取り組みを通じて職員数の適正化を図ったところですが、財政の硬直状態が続いているため、更なる削減に向けて取り組んでいます。



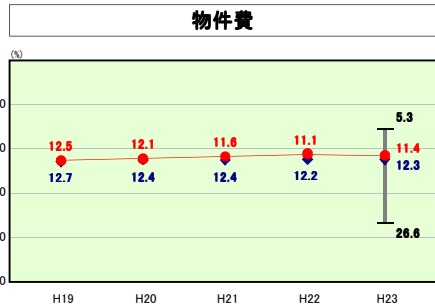
扶助費の分析欄

扶助費の経常収支比率は7.1%で、類似団体平均を2.4ポイント上回っています。人口1人当たりの決算額を見てみると、障害者自立支援関係による障害者福祉、保育所運営運営委託料関係による児童福祉の各項目で、類似団体平均を上回っている状況です。今後とも少子高齢化の進展に伴い見込まれる扶助費の増加を最小限に抑えつつ、事務事業の効率化を図ります。



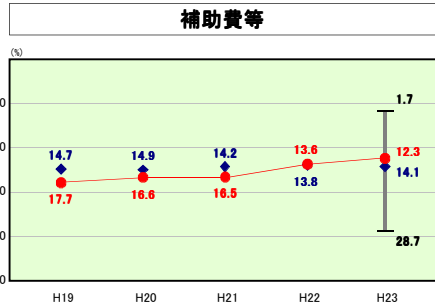
公債費の分析欄

公債費の経常収支比率は10.3%で類似団体平均より6.9ポイント低く抑えられています。これは、計画的な繰上償還や起債事業の厳選など、これまで適切な地方債管理を実施してきたことにもよりますが、他方で主な公共施設についての償還が終了していることも事実です。今後は、短期的に見ても、近年発行した地方債の償還が本格化することに伴い、公債費の増加が見込まれているところですが、中長期的にも、多数存在する老朽化施設の更新を控え、町債の発行が予測されますので、公債費以外の経費削減や財源確保などを計画的に実施して行きます。



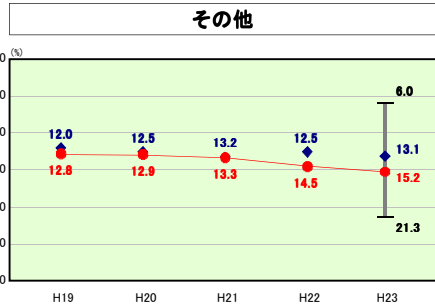
物件費の分析欄

物件費の経常収支比率は11.4%で類似団体平均より0.9ポイント低く抑えられていますが、人口1人当たりの決算額を見てみると、旅費、交際費、需用費、備品購入費、委託料が類似団体平均より多くなっています。今後とも事務の効率化を通じ物件費の更なる適正化を図ります。



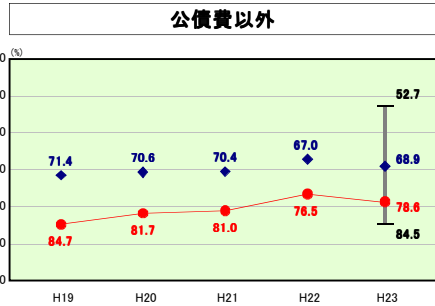
補助費等の分析欄

補助費等の経常収支比率は12.3%で類似団体平均を1.8ポイント下回っています。前年度より下がった主な原因は、一部事務組合への負担金が減少したことによります。これは、一部事務組合で行っている事務事業の種類や数に大きく影響されます。



その他の分析欄

その他の経常収支比率は15.2%で類似団体平均を2.1ポイント上回っています。この主な原因は、繰上金が類似団体平均と比べ多いためで、本町は特に国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険への繰上金が多いのが特徴です。サービスの適正化を図るとともに、高齢化社会へ適切に対応します。



公債費以外の分析欄

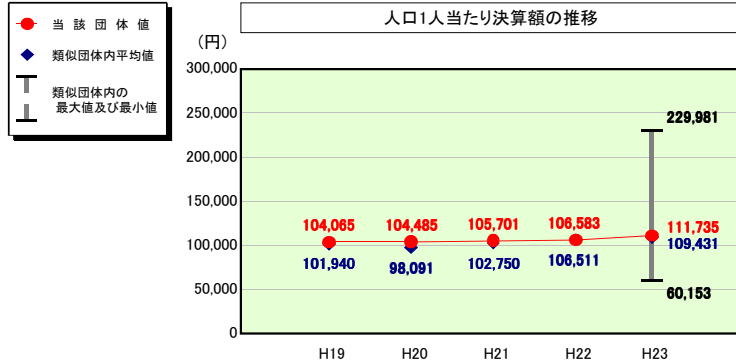
公債費以外の経常収支比率は78.6%で類似団体平均を9.7ポイント上回っています。今後は、公債費の増加が予測されるため、行財政改革や産業振興への取り組みを通じ、経費削減や財源確保を図ります。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

福岡県香春町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



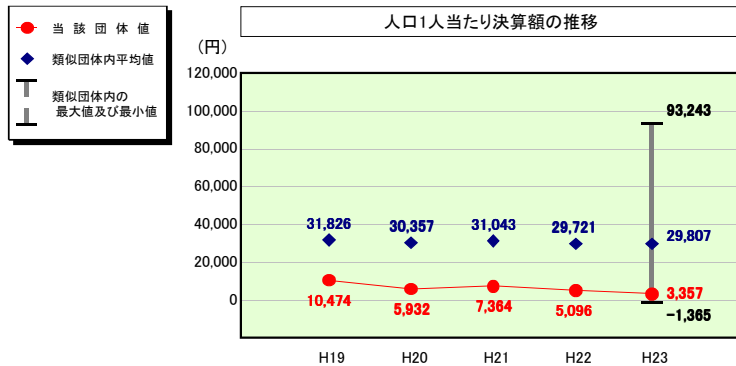
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,184,874	96,756	90,097	7.4
賃金 (物件費)	117,856	9,624	8,832	9.0
一部事務組合負担金 (補助費等)	143,254	11,698	13,533	▲ 13.6
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	900	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	15	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	27,858	2,275	4,360	▲ 47.8
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	24,387	1,991	1,937	2.8
▲退職金	▲ 129,928	▲ 10,610	▲ 10,243	3.6
合計	1,368,301	111,735	109,431	2.1

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	11.19	10.35	0.84
ラスパイレズ指数	104.2	102.6	1.6

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

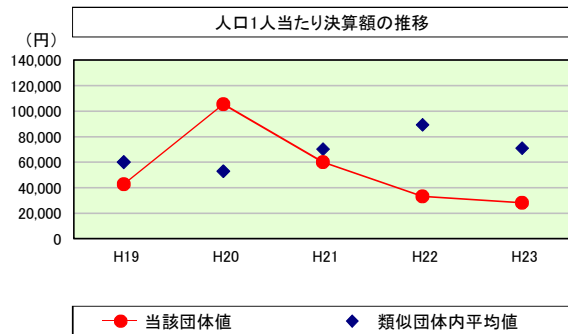


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	375,951	30,700	59,821	▲ 48.7
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	3	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	24,513	2,002	16,323	▲ 87.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	11,191	914	5,865	▲ 84.4
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	1,195	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	7	-
▲特定財源の額	▲ 49,860	▲ 4,072	▲ 2,897	40.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 320,688	▲ 26,187	▲ 50,510	▲ 48.2
合計	41,107	3,357	29,807	▲ 88.7

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

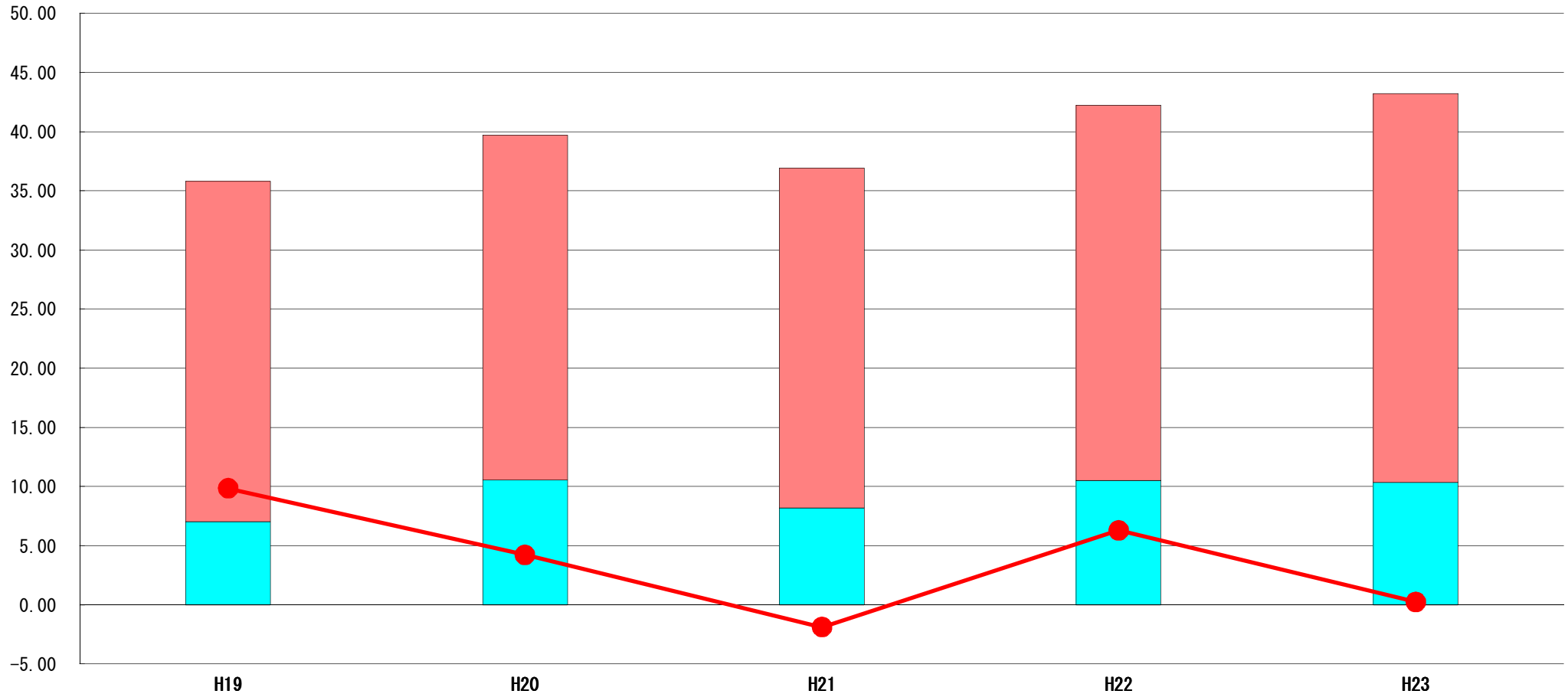
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H19	548,497	42,815	▲ 48.0	60,088	▲ 9.4	▲ 38.6
うち単独分	342,467	26,732	▲ 28.8	30,773	▲ 15.9	▲ 12.9
H20	1,342,634	105,578	▲ 146.6	52,940	▲ 11.9	158.5
うち単独分	682,217	53,646	100.7	28,496	▲ 7.4	108.1
H21	757,402	60,178	▲ 43.0	70,254	32.7	▲ 75.7
うち単独分	500,133	39,737	▲ 25.9	41,764	46.6	▲ 72.5
H22	413,900	33,341	▲ 44.6	89,245	27.0	▲ 71.6
うち単独分	267,940	21,584	▲ 45.7	42,966	2.9	▲ 48.6
H23	345,369	28,203	▲ 15.4	70,897	▲ 20.6	5.2
うち単独分	314,892	25,714	19.1	39,878	▲ 7.2	26.3
過去5年間平均	681,560	54,023	▲ 0.9	68,685	3.6	▲ 4.5
うち単独分	421,530	33,483	3.9	36,775	3.8	0.1

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成23年度

福岡県香春町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H19	H20	H21	H22	H23
■ 財政調整基金残高		28.76	29.14	28.69	31.70	32.87
■ 実質収支額		7.03	10.54	8.21	10.53	10.33
● 実質単年度収支		9.84	4.24	▲ 1.88	6.29	0.26

分析欄

近年、実質収支比率は10%前後で推移しており、財政調整基金についても、平成22年度に大きく積み増したため、標準財政規模比30%を超えるなど、健全財政を維持しています。

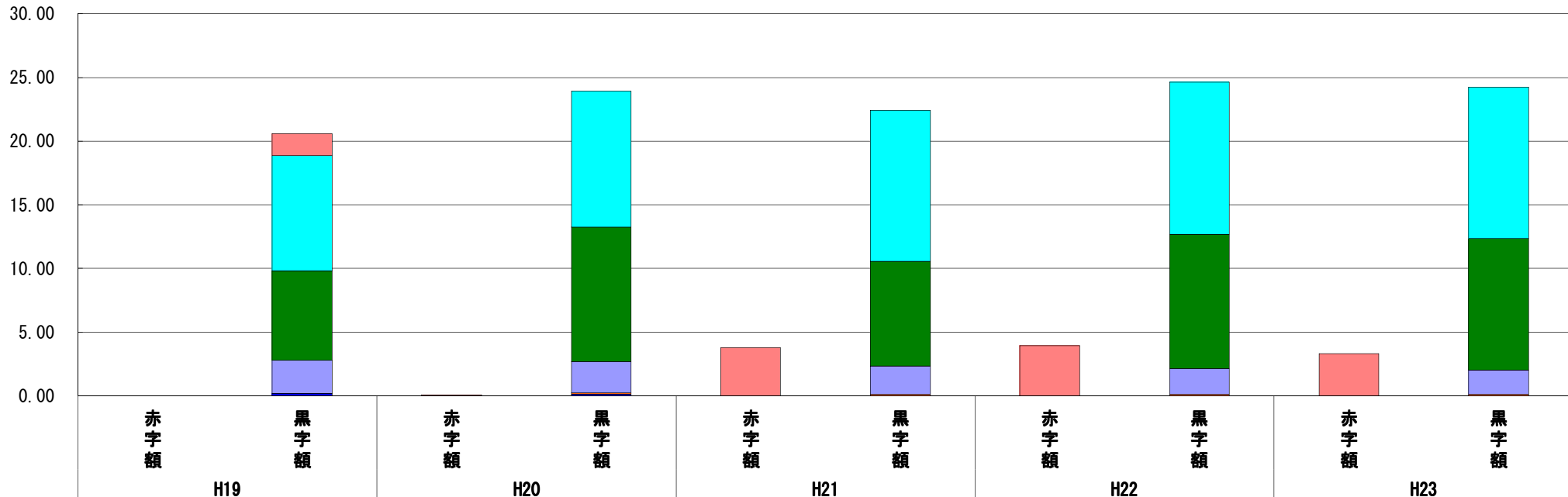
また、実質単年度収支は何年かおきにマイナスとなっていますが、これには財政調整基金の取り崩しは含まれておらず、過去の黒字額の累積を周期的に減らしながら、均衡をとっているもので、正常な範囲のものです。今後とも、剰余金の推移を注視しながら、健全な財政運営に努めていきます。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

標準財政規模比（%）

平成23年度

福岡県香春町



標準財政規模比（%）

年度	H19	H20	H21	H22	H23
国民健康保険事業特別会計	1.75	▲ 0.09	▲ 3.79	▲ 3.95	▲ 3.29
水道事業会計	9.03	10.69	11.85	11.95	11.89
一般会計	7.03	10.54	8.21	10.53	10.33
工業用水道事業会計	2.62	2.47	2.23	2.02	1.90
後期高齢者医療特別会計	-	0.10	0.11	0.12	0.13
住宅改修資金貸付事業特別会計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
生活排水処理事業特別会計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）	-	-	-	-	-
その他会計（黒字）	0.17	0.13	0.00	0.00	-

分析欄

連結実質赤字比率については、国民健康保険事業特別会計以外においては黒字であり、赤字比率はありません。

国民健康保険事業特別会計は、医療費の増高等により平成20年度から赤字になっています。これを受け、庁内に財政健全化対策会議を設置し、平成22年度から6年間にわたる保険税率の段階的見直しを主な内容とした財政健全化計画を策定、実施中です。今後もこの計画に沿った運営を行い、一般会計からの基準外繰出金を行わないよう自主再建に努めていきますが、赤字額の増加には注意していく必要があります。

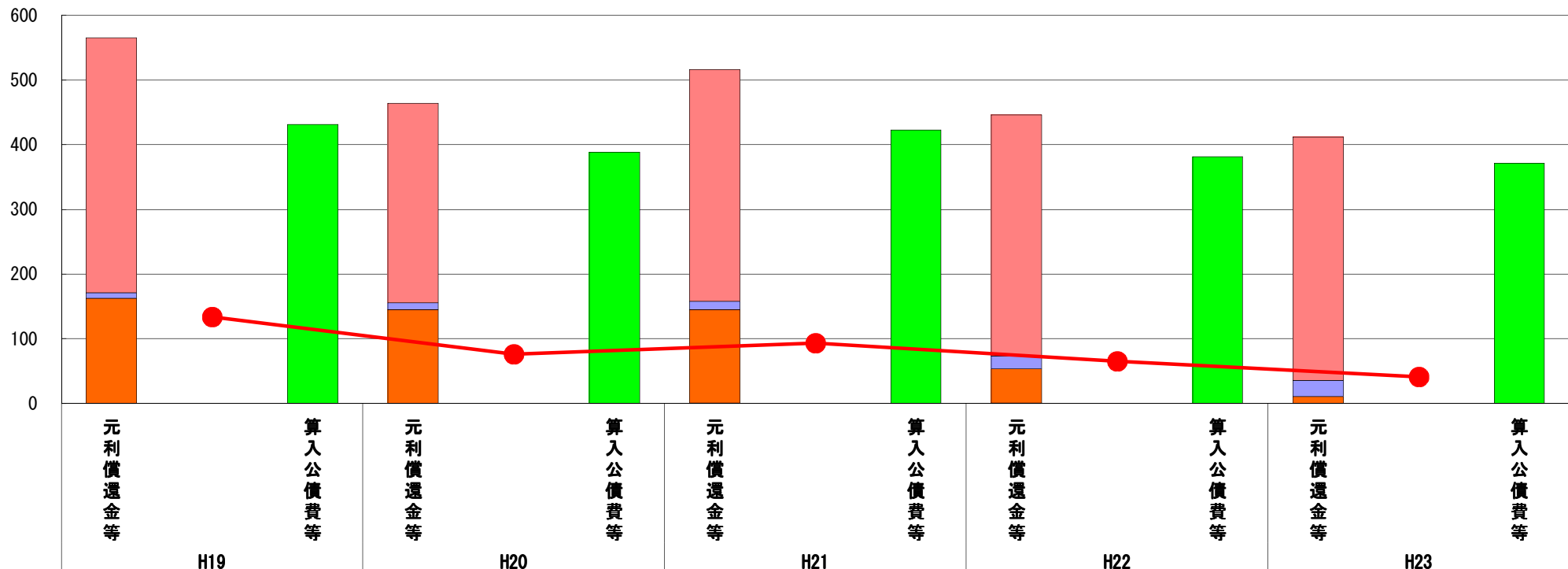
他方、黒字の主なものは、一般会計と水道事業会計ですが、水道事業会計にあつては、老朽管更新などの課題を抱えており、黒字額を食いつぶす可能性があります。また、一般会計においても経費節減努力を怠れば黒字額は容易に減少してしまいます。したがって各会計とも、収支には特段の注意を払いつつ財政運営を行っていきます。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

福岡県香春町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
元利償還金等 (A)	元利償還金		394	308	358	373	376
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		8	11	13	19	25
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		163	145	144	53	11
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	1	1	-
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		431	388	423	381	371
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		134	76	93	65	41

分析欄

実質公債費比率は3カ年平均2.3%で年々減少傾向にあります。その要因は、田川郡東部環境衛生施設組合負担金の減によるところが大きく、その額は、前年度より44百万円の減となっています。

また、交付税措置のあるものを中心に地方債発行をしてきたことにより、算入公債費の額が大きく、結果として比率の分子を低水準に抑制しています。今後も、引き続き低水準の維持に努めていきます。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

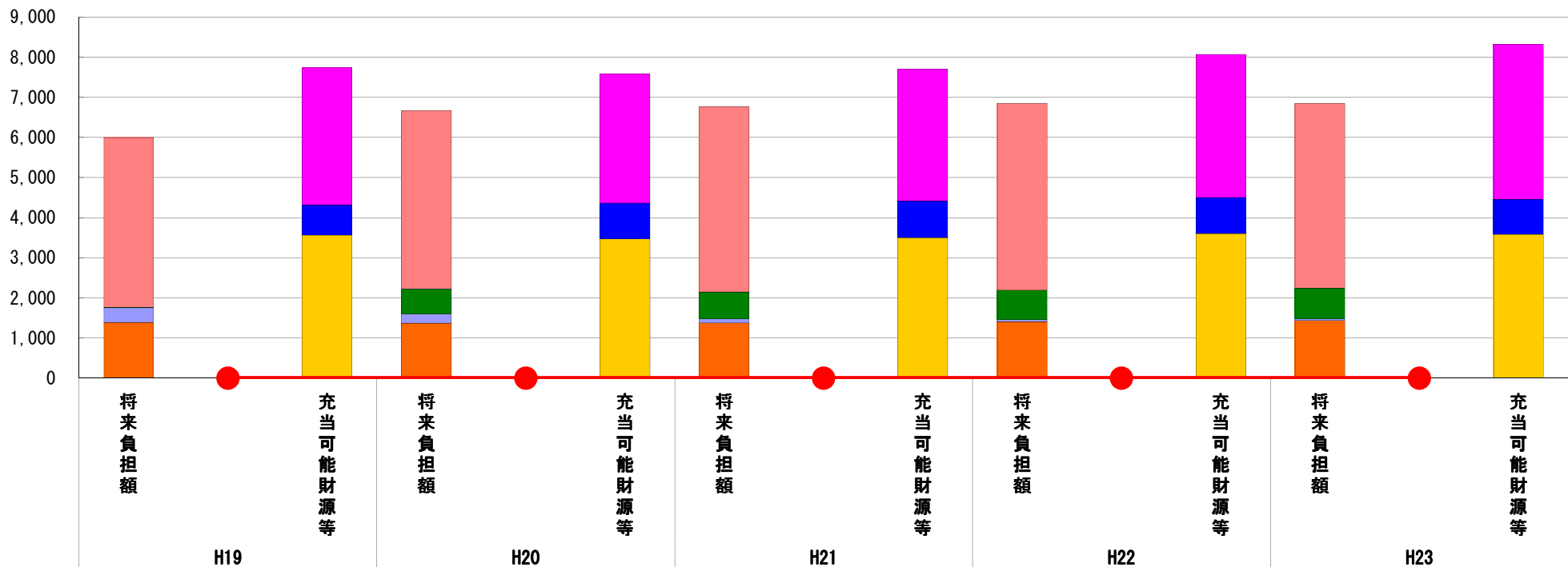
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

福岡県香春町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		4,234	4,442	4,610	4,657	4,599
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	1	1	-	-
	公営企業債等繰入見込額		11	619	664	734	762
	組合等負担等見込額		363	229	102	53	44
	退職手当負担見込額		1,378	1,360	1,375	1,399	1,434
	設立法人等の負債額等負担見込額		9	8	7	6	5
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		3,422	3,220	3,283	3,565	3,861
	充当可能特定歳入		750	888	914	902	870
	基準財政需要額算入見込額		3,566	3,472	3,497	3,600	3,585
(A) - (B)	将来負担比率の分子		▲ 1,743	▲ 921	▲ 936	▲ 1,219	▲ 1,471

分析欄

将来負担比率はなく、類似団体内順位は1位と なっています。その要因は、以前から地方債の発行 を最小限に抑制してきたこと、将来の財政需要に備 えて積極的に積立を行ったことによります。今後も地 方債発行の抑制や基金運用の適正化を実施し、マ イナス比率の確保に努めていきます。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。